

「新思考力入試」総合Ⅱ ルーブリックの例

評価 得点	S 20点	A 14点	B 6点	C 0点
知識・理解	歴史や日本固有の伝統について触れ、世界基準である西暦を受け入れることと、和暦を手放すことの意味を理解し、説明できている。	生前退位や改元について歴史的な知識を利用して説明でき、一方で西暦を用いる根拠についても触れられている。	生前退位について知っており、元号が変わることも理解しているが、西暦との整合性において混乱が生じることについて例や意見を挙げられていない。 またはその反対。	そもそも生前退位について言及されていない。知識として知らない、理解できていない。元号が変わることについて理解が曖昧である。
思考・判断	双方向から実体験に基づいて具体的に思考し、自分の意見のデメリットを補う方法にも言及し、対策を提案できている。	自分の意見を明らかにし、双方のメリット・デメリットを説明できる。	意見を述べることはできているが、直感や思い込みで結論を判断している（主観的である）。根拠が薄弱で、良いか悪いかの判断のみに留まっている。	自分の意見がなく、ただ事実のみを述べている。
批判・創造	利便性の追及と文化の継承には相容れない部分があることに触れ、そのことをふまえて、暦についてだけでなく、今後の伝統文化のあり方についても広く考察できている。	元号が変わることによって起こる混乱や、和暦を廃止することによって起こる諸問題について考え、意見として述べている。 加算：自分なりの対策も考察している。	元号が変わることによってどのような混乱が起こるかが予測できている。 または、今後起こりうることに對して言及している。	元号が変わることによって起こる混乱が予想できていない。

S: Super(期待する思考活動以上に、何かプラス α が見られる)。独自の視点が見られる。因果関係、対比などが盛り込まれている。

A: 十分満足できる(期待する思考活動が十分見られる)。因果関係、対比などが盛り込まれているが、独自の視点は見られない。

B: 概ね満足できる(期待する思考活動は見られるが、未到達な部分もある)。平凡な展開。

C: 努力を要する(期待する思考活動が見られない)

その他、採点許容(減点対象)

1. 漢字や表現に誤りがないかどうか。
2. 時数制限が守られているかどうか。
3. 不必要な記述がないかどうか。
4. 読み手が内容を推測する必要がないかどうか。
5. 問われていることにきちんと答えているか。